

令和2年3月定例会議事録

令和2年3月17日

鹿屋市教育委員会

○日 時 令和2年3月17日(火)
15時から17時まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	中 野 健 作
教育長職務代理者	風呂井 敬
教育委員	蓑 田 繼 男
教育委員	早 川 雅 子
教育委員	東別府 睦

○関係者

教育次長	深 水 俊 彦
教育総務課長	牧 口 充 文
学校教育課長	安 藤 晋 哉
生涯学習課長	穂 園 正 幸
教育総務課課長補佐	柿 内 徹
教育総務課管理係長	中 村 あけみ

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
 - (1) 議案第33号 鹿屋市第3期教育振興基本計画の策定について
 - (2) 議案第34号 令和元年度教育委員会点検・評価について
- 5 報告
 - (1) 鹿屋市議会3月定例会の一般質問について
 - (2) 鹿屋市指定学校変更事務取扱要領の一部改正について
 - (3) 令和元年度鹿屋市立鹿屋看護専門学校の入試結果について
 - (4) 鹿屋市第2期生涯学習基本構想について
 - (5) 社会教育委員の会議における答申について
 - (6) 公民館運営審議会における答申について
- 6 動議の討論等
- 7 その他
- 8 閉会

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
議案第33号	鹿屋市第3期教育振興基本計画の策定について	特記事項なし	原案可決
議案第34号	令和元年度教育委員会点検・評価について	特記事項なし	原案可決

○議事要旨

1	開 会
教育長	国内外で大変な状況が続く中、我々としては短期間に的確で早急な学校状況等の判断が必要になる。本日もこの後、春休み期間中の対応を市長協議する。先を見据えて予定を立てるが、刻々と状況は変化していく中で予測通りにはならない難しさはある。
2	前回の議事録の承認
教育長	異議無く承認
3	教育長及び委員の報告
早川委員	鹿屋女子高生が製作した「大隅の魅力PR動画」が、日本一になった記事が市報に掲載された。製作者の1人は、高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」に出演している生徒であり、キャリア意識向上に関するカンファレンスに参加するなど各活動に意欲的な生徒である。
教育次長	総合選択制の授業の一環であり、プロの講師を数回招き、指導を仰ぎながら鹿屋市の魅力的な場所を取材し、ICT機器を使用した動画製作講座の授業による、総合選択制の効果が出たといえる。
教育長	来年度から本格的に始動する中で、幾つか前倒しにした授業の一つであった。提出期限直前まで熱心に製作していた。
蓑田委員	2作品の出品がありどちらも鑑賞し、1作品は最優秀賞であった。
4	議事
	(1) 議案第33号 鹿屋市第3期教育振興基本計画の策定について
教育総務課長	資料に基づき説明
早川委員	市役所ロビーで開催されるロビーコンサートについて、開催時にその場に居合わせた人しか知らない。ロビーコンサート以外にも伝統芸能の動画等を配信し、市役所に来庁できない方や、催しをPRする手段として、SNSを活用してはどうか。
生涯学習課長	ロビーコンサートは演者を募集し、年間5回の開催で、開催日時は、HPや庁内の新着情報に掲載をしている。演奏画像等をSNSで配信する等、鑑賞に来庁できない方や、PRに繋がるように検討したい。

早川委員	<p>地域の子どもは地域で育てるに関連して、地域の問題は地域で解決するという問題意識を持つことが大切ではないか。家庭の問題から不登校問題を解決する糸口になるのではないか。</p>
学校教育課長	<p>学校の教育活動を地域と共に取り組むように進めている方法のひとつとして、コミュニティースクールがある。その中心的組織である学校運営協議会では学校の実態を理解してもらい、各地域で何ができるかを確認している。このコミュニティースクールを生かして教育課題の解決を図りたい。</p>
早川委員	<p>読書活動の推進について、英語能力の向上と結びつけて考えると、日本の昔話を英語化した図書や、海外の名著で「足長おじさん」や「星の王子様」など、簡単な英語でも良いので親しみのある図書を取り入れてはどうか。</p>
東別府委員	<p>学校図書の中で人気のある本は劣化が早い。予算も関係すると思うが買換える事はできないのか。</p>
学校教育課長	<p>英語図書の購入を検討したい。</p>
生涯学習課長	<p>鹿屋市立図書館では、毎年6,000冊ほど購入しており、購入図書の選定時に購入を検討する方向にしたい。</p>
早川委員	<p>英語に親しみをもてるように、日本語と英語の同じ図書があれば読み比べが出来て、英語の内容が理解しやすくなるのではないか。</p>
蓑田委員	<p>教育振興基本計画を策定してから1、2年後に実績状況の精査をするのか。</p>
教育総務課長	<p>教育委員会の外部評価委員会を毎年開催し、翌年度に反映している。</p>
早川委員	<p>SNSの危険性について、なりすましからりベンジポルノ被害の相談を受けることがある。注意喚起のみではなく具体的な例を示すことも良いのではないか。</p>
教育総務課長	<p>高度情報化の進展のページに記載の通り、情報モラルや人権部分に関しては、情報教育の推進に位置付けをしている。</p>

教育次長	<p>不当請求のトラブルが中心となるが、消費生活センターでスマホにまつわる出前講座を多数回に亘り開催している。性被害については助産師免許の保有者により指導をされているが、手口の具体例等を含めているのか確認する。</p>
風呂井委員	<p>総合型スポーツクラブの会員数について当初は、人口対し10,000人の会員を募集であったが現状について伺いたい。</p>
教育次長	<p>本市にはN I F S（体大）と、かのや健康スポーツクラブ、健康づくりフォーラムの3つある。N I F Sについては約400名、かのや健康スポーツクラブは約2,400名で健康づくりフォーラムはH28年度であるが約90名となっている。</p>
東別府委員	<p>部活動の外部コーチ導入について伺いたい。また、内部顧問と外部コーチの指導内容が違う場合に生徒は混乱するという意見を聞く。しかし、専門の指導を受けることで部活動の成績やレベルは上がる。</p>
学校教育課長	<p>全ての学校ではないが、学校職員である内部顧問と、専門知識があり技術指導をする外部コーチ間では、十分にコミュニケーションをとるようお願いしている。校長にも円滑な部活動ができるように依頼をしているがうまくいかないケースもある。働き方改革という点でも中学校部活動の外部コーチ導入に関しては、工夫することが必要であると考えている。</p>
教育長	<p>専門知識のある外部コーチから技術的な指導を受ける事はメリットがある。内部顧問も指導方法等に苦労しながら指導にあたっているが、活動して行く中でこのような問題が生じてしまう場合もあり、学校長を通して指導していく。しかし、鹿屋市内の中学校の部活動は高レベルで、優秀な成績を残しており、期待も大きい。</p>
風呂井委員	<p>災害が多発しているが、防災教育や感染症教育について伺いたい。</p>
学校教育課長	<p>安心安全な学校づくりに掲載されている。危険予知能力や防災訓練等の実施について引続き取り組んで行く。また、感染症教育については中身を検討する。</p>
風呂井委員	<p>取り巻く環境の災害に対する意識の高まりにも文言を追求すべきでは。</p>

学校教育課長	あわせて検討する。
教育長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第33号は、原案可決とする。
	(2) 議案第34号 令和元年度教育委員会点検・評価について
教育総務課長	資料に基づき説明
風呂井委員	2次評価の「2次代を生きぬく学力や資質を育む教育の推進」の今後の取組みについて広報・周知という文言はふさわしいのか。確認してほしい。また、「信頼される学校づくりの推進」の今後の取組みの小中一貫教育は、試行ではなく実施ではないか。
教育総務課長	確認し、修正する。
教育長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第33号は、原案可決とする。
5	報告
	(1) 鹿屋市議会3月定例会の一般質問について
教育次長	資料に基づき説明
	(2) 鹿屋市指定学校変更事務取扱要領の一部改正について
学校教育課長	資料に基づき説明
	(3) 令和元年度鹿屋市立鹿屋看護専門学校の入試結果について
学校教育課長	資料に基づき説明

生涯学習課長	(4) 鹿屋市第2期生涯学習基本構想について 資料に基づき説明
生涯学習課長	(5) 社会教育委員の会議における答申について 資料に基づき説明
生涯学習課長	(6) 公民館運営審議会における答申について 資料に基づき説明
6	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
7	その他
教育長	次回の定例教育委員会は、令和2年4月9日(木)15時00分から教育長室で行う。
8	閉会
教育長	以上をもって3月定例教育委員会を閉会する。 以上